

芸工研究交流発表会GEIKO EXPO 2024

張, 彦芳
九州大学大学院芸術工学研究院ストラテジックデザイン部門

元村, 祐貴
九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門

羽山, 康之
九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門

<https://doi.org/10.15017/7343268>

出版情報 : 芸術工学研究. 40, pp.22-, 2024-03-11. Faculty of Design, Kyushu University
バージョン :
権利関係 :



GEIKO EXPO 2024 特集

芸工研究交流発表会 “GEIKO EXPO 2024”

2024年12月18日(水) 16:30-19:00

芸術工学図書館1階閲覧ホール



芸工研究交流発表会 GEIKO EXPO 2024

張彦芳¹

ZHANG Yanfang

元村祐貴²

MOTOMURA Yuki

羽山康之¹

HAYAMA Yasuyuki

Abstract

GEIKO EXPO started eight years ago. In this eighth event, eight new faculty members gave oral presentations. Faculty of Design, Kyushu University is characterized by its diverse areas of expertise and unique research. Several faculty members contributed to this event. This special issue is related to the content of this event and includes contributions from the presenters. A wide range of research is presented, from the arts to engineering to the human sciences.

1. 本特集について

紀要「芸術工学研究」第 40 号では、2024 年 12 月 18 日に開催された「芸工研究交流発表会 GEIKO EXPO 2024」の発表記録を特集として収録しております。

今年度は、新たに着任された 8 名の先生方が発表を担当されました。ZARINS Martins 先生、木藤健二郎先生、羽山康之先生、三井譲先生、BLANCO Laura 先生、嶋崎礼先生、亀岡嵩幸先生、横谷奈歩先生が、それぞれ芸術学、工学、人間科学など多岐にわたる分野の研究成果を共有し、交流発表会を大いに盛り上げてくださいました。また、本発表会の開催にご尽力いただいたすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

今回の特集では、発表内容に基づき、発表者の先生方よりいただいた寄稿を通じて、多彩な研究テーマを紹介しております。本特集は、芸術工学研究院が追求する学際的な取り組みを広く知っていただく機会を提供し、読者の皆様に新たな知見や視点をもたらすものと確信しております。交流発表会と紀要の連携は、研究成果を一過性のものとせず、永続的な記録として学問的価値を高める重要な取り組みです。研究者間の新たな連携や、研究領域を越えた対話の可能性がさらに広がることを期待しています。

この特集が、芸術工学に携わる研究者や実践者、さらには多くの読者の皆様にとって刺激的な内容となり、新たな議論や創造的活動への契機となることを願っております。ぜひ、多彩な研究成果とその意義に触れていただき、芸術工学研究の広がりを実感していただければ幸いです。

連絡先：張彦芳, zhang417@design.kyushu-u.ac.jp

1 九州大学大学院芸術工学研究院ストラテジックデザイン部門
Department of Strategic Design, Faculty of Design, Kyushu University

2 九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門
Department of Human Life Design and Science, Faculty of Design, Kyushu University